

豊岡市工業会 2022 年度 事業報告

I 会議等

1 定期総会の開催

(1) 総会

- ア 日 程 4月20日(水)
イ 場 所 豊岡市役所 2階 大会議室
ウ 出席会員数 51<会場24、Zoom7、委任状20>(全会員数 65社・1団体)
エ 議事内容

2021年度事業報告・収支決算、2022年度事業計画・収支予算

(2) 講演

ア 内 容

<講演1>

- ①演 題 『日本発、手術支援ロボットシステムの製品化と今後の展望』
②講 師 (株)メディカロイド 経営企画課 広報担当 課長代理 山本 泉氏

<講演2>

- ①演 題 『洋上風力発電の現況と日立造船の取組み』<オンライン講演>
②講 師 日立造船(株) 執行役員 脱炭素化事業本部 風力発電事業統括部
統括部長 藤田 孝氏

※ 新型コロナウイルス感染症対策として、Zoomでの聴講を併用

イ 参加者数 76名<会場58名、Zoom18名>

ウ 参加者の声

<講演1>大変興味深く聴講いたしました。hinotoriが泌尿器の領域において実用化段階まで来ているとは驚きだった。リモート手術が普及することで、地方都市の医療事情が改善されることを期待している。

<講演2>とにかく、スケールの大きい話であり、地球環境問題の解決にぜひとも実現していただきたい。同時に、もっと小さくて効率の良い風力発電ができないか、非常に興味を持った(家庭用のようなもの)。

(3) 懇親会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず

2 役員会の開催

- 日 程 第1回 5月12日(木)、 第2回 7月7日(木)、
第3回 10月7日(金)、 第4回 12月1日(木)、
第5回 2月21日(火)、 第6回 3月28日(火)

II 情報提供・情報発信事業

1 工業会ホームページによる情報発信

工業会の活動のPR、会員拡大および会員のWebページへのリンク等による受注機会拡大を目的に、豊岡市工業会ホームページの運営・管理を行った。

2 各種補助金制度、各種セミナー、各種産業フェア等の情報提供

(1) 国・県等の各種補助金制度を集約し、適宜、会員にメール等で周知した。

2022/ 4/12	豊岡市 ステップアップ支援補助金（通常型、アフターコロナ型）公募開始
2022/ 8/ 3	兵庫県 ドローン活用人材育成事業
2022/12/19	経産省・中小企業庁 令和4年度第2次補正予算案について（概要）
2023/ 1/ 4	豊岡市 中小企業者省エネ設備等導入補助金
2023/ 3/20	兵庫県 成長産業育成のための研究開発支援事業 募集

(2) 他の団体や機関等が実施する各種経営セミナーや産業フェア等を適宜、会員にメール等で周知した。

2022/ 4/28	金属熱処理技能検定 特別講習会（7/9, 7/23）	大阪市
2022/ 6/ 2	兵庫県 理工系学生との合同交流会 兵庫県立大学 先端医療工学研究所 開所記念フォーラム・見学会	神戸市・姫路市 姫路市
2022/ 6/15	豊岡市『ワークイノベーション実践セミナー<経営者向け>』（7/8, 9/12）	Web・豊岡市
2022/ 6/23	豊岡商工会議所『動画制作・活用』（7/6, 13, 20）、『人材採用戦略と定着への視点』（8/9）『外国人雇用による職場活性化と意識開拓、受け入れ時の留意点』（8/23） 豊岡市ほか『インクルージョンと女性活躍』（7/14）	豊岡市・Web 豊岡市
2022/ 7/ 1	兵庫県 BCP・BCM プログラム 大阪商工会議所 オープンイノベーション事業（JR 西日本、大阪ガス（株）ほか）	県内各地・Web 神戸市・大阪市
2022/ 8/ 4	芸術文化観光専門職大学 市民公開講座『但馬ストーリー・アカデミー』	豊岡市
2022/ 8/17	豊岡市『ジェンダーギャップ解消に向けたセミナー』（9/12, 13, 10/6, 7） 兵庫県 多様な働き方と処遇改善セミナー（10/12）	豊岡市 豊岡市
2022/ 9/14	(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構『生涯現役社会ワークショップひょうご』（10/18）ほか	神戸市
2022/10/18	豊岡市 経営者向けデジタルマーケティングセミナー（11/24）	豊岡市・Web
2022/11/ 9	出入国在留管理庁 特定技能制度活用促進事業『海外ジョブフェア』『国内マッチングイベント』ほか	Web・大阪市・東京都港区
2022/12/19	但馬技大 汎用旋盤 基礎加工技術コース（1/26-2/16）	豊岡市

3 工業会活動周知イベント『おっとりっしゃ! とよおかのものづくり7』の開催

子供たちにもものづくりの楽しさと地元企業を知ってもらうことや、市民・一般企業へ向けて会員企業と工業会の活動を伝え、地元の優秀な人材の確保につなげることを目的に『おっとりっしゃ! とよおかのものづくり7』を開催した。並行して『若手社員交流事業』として、イベントの運営企画に携わることで、他企業の社員の意見・目線に触れ、ビジネスに役立つ提案力・コミュニケーション能力を高めることを目的に、企画段階から参加する若手社員を募集し、企画運営ならびに交流会を開催した。

- (1) 日 程 7月23日(土)～24日(日)
 (2) 場 所 豊岡稽古堂
 (3) 内 容

【子ども向け ものづくり体験】

会員企業の製品・技術を活用した小学生向けのものづくり体験

ア 体験内容

実施日	内容	協力会員企業 等
23日 (土)	ばねを使ったペン立て作り	東海バネ工業(株)
	光るどろだんご作り	(株)キヅキ商会 【協力】但馬の匠を育てる会
	ミニ畳作り	(株)植村畳
	マガジンラック作り	(株)川嶋建設
	オリジナルルアーキーホルダー作り	(株)脇漁具製作所
	ばねを使ったアクセサリ作り	(株)東豊精工
24日 (日)	ばねを使ったペン立て作り	東海バネ工業(株)
	ハンドタオルオリジナルプリント体験	(株)絆工房
	ミニ畳作り	(株)植村畳
	ミニリュック型キーホルダーor トートバッグ作り	(有)アイズ 【協力】兵庫県靴工業組合
	ばねを使ったアクセサリ作り	(株)東豊精工

イ 体験参加者数 延べ402名

【会員企業による事業紹介展示】

会員および関連団体によるブース展示を行い、事業・製品を紹介した。会員企業9社、但馬技術大学校(エコカー展示含む)、豊岡市工業会の全11ブース。

【若手社員交流事業】(詳細後述)

会員企業の若手社員を募り、『おっとりっしゃ!』事業のうち、①広報・周知 ②メイン会場展示 ③振り返り会 の3部門に分かれて、企画・運営を行った。同事業の提案にて、対象年齢以外の小さな子どもが楽しめるコーナーの設置や、ものづくり体験の様子のでき場内配信、SNSを活用した情報発信など新しい取り組みが行われた。当日の運営スタッフとしても参加した。初日終了後に振り返り会も実施。

(4) 来場者数 470名以上(同行の兄弟・祖父母などカウントには含まれていない)

(5) 参加者の声

【出展企業】

<全般>

- ①お子様には夢中で楽しんでもらい、親御さんにはこんなことを頼めそうだなと感じて帰ってもらおう。そんな機会になったと思う。
- ②初参加だったが、企画から運営に至るまで楽しくさせていただいた。こういった積み重ねで豊岡に残りたい、住みたいと思わせるような子供たちを増やしていけたらと思った。

<若手社員交流事業>

- ①2回の打ち合わせと2日間のスタッフ参加、合計4日間だったが、本人は自分たちの意見が反映される事業に参加できたことに、充実感があったようだ。自分たちがイベントをよくするための力になり、今後の自信につながるのではないかな。
- ②普段では交流のない企業の方たちと接点を持つ良い機会となった。「おっとりっしゃ」を主催者側の視点でみることができ新しい発見につながった。

【来場者】

- ①毎回楽しみにしています。会社の方々も親切にして頂き、子供も喜んでいきます。今後も是非続けて頂きたいです。
- ②子供達が、思っていた以上に満足した様子でした。出来上がったものもすごく気に入ったようで、嬉しそうでした。
- ③難易度もちょうどよく、とても集中して楽しんでいたと思う。自分でできるようにお手伝いしてくださる程度が丁度よく、積極的に取り組めた！素敵な時間とマガジンラックをありがとうございます。早速大工さんになりたいと言っていました。

4 会員企業プレゼン大会の開催

自社の事業内容や取り組みについて紹介する機会を設け、会員企業やその他市内企業との交流及びマッチングのきっかけづくりとするため、会員企業プレゼン大会を行った。今回は新春交流会（後述）と併せて開催した。

- (1) 日 程 1月25日（水）
- (2) 会 場 アールベルアンジェ豊岡（豊岡市若松町2-9）
- (3) 内 容 会員企業2社によるプレゼンテーション
(株)オーク、(株)てんと線
<(株)多田スミスも予定していたが、当日の大雪対応のため急遽欠席>
- (4) 参加者数 66名（うち会員・事務局40名）※
※大雪のため、申し込み後のキャンセルも多くあった
- (5) 参加者の声
 - ①他社で行われていることや、大学で行われていることなど、今日来なければ知ることができないことが聞けた点がよかったと思う。
 - ②但馬でも研究開発や新しい事業を行っている企業があることが分かり、今後が楽しみだ。

5 市役所庁舎内 企業・製品紹介

来庁者への豊岡市の工業製品および工業会活動の周知のため、豊岡市役所内に会員企業を表示した『ものづくりマップ』の掲示ならびに展示ケースでの会員企業の製品展示を行った。

- (1) 4月～6月 (株)アイテック、(株)植村豊、(株)但馬ティエスケイ、
(株)多田スミス、(株)土居工作所、松下ラゲッジ(株)
- (2) 6月～11月 (株)植村豊、(株)オフテクス、(株)キツキ商会、
但馬ティエスケイ(株)、(株)北星社、松下ラゲッジ(株)
- (3) 11月～3月 (株)植村豊、(株)オフテクス、(株)キツキ商会、
但馬ティエスケイ(株)、松下ラゲッジ(株)

6 後援事業

- (1) 豊岡市ものづくりセミナー

豊岡市が主催するセミナーを後援し、会員企業への参加周知等を行なった。

ア 第1回 10月26日（水）※技術セミナーin但馬 共同開催

『未来を拓く但馬の産業～ものづくりにおけるデジタルツイン～』

(基調講演)

『ものづくりにおけるデジタルツイン

～機械加工を進化させる革新的データ活用～』

神戸大学 大学院 工学研究科 機械工学専攻 教授 白瀬敬一氏

(最新の技術紹介)

『先端半導体微細加工技術が切り拓く世界～IRDS 半導体国際ロードマップから

読み解く極端紫外線リソグラフィの技術動向～』

兵庫県立大学 学長特別補佐 渡邊健夫氏

(事例紹介)

株式会社 土居工作所

バーチャルやぶ (養父市経営政策・国家戦略特区課)

イ 第2回 3月13日(月)

『表面処理技術の基礎と応用』

(講演1) ショットピーニングを応用した異種材接合技術

兵庫県立大学 大学院 工学研究科 機械工学専攻 教授 原田泰典氏

(講演2) めっき膜中に共析した水素の存在状態

兵庫県立大学 大学院 工学研究科 化学工学専攻 准教授 福室直樹氏

(2) その他

兵庫県立大学が主催する『先端医療工学研究所 開所記念フォーラム』『知の交流シンポジウム2022』を後援し、会員企業への周知等に協力した。

Ⅲ 調査・事例研究事業

1 会員企業見学会の開催

会員企業への理解を深めるとともに、企業同士の交流およびビジネスマッチングのきっかけづくりとするため、会員企業見学会を行った。近年、新型コロナウイルス感染拡大防止のためリモートでの見学を行っていたが、3年ぶりに実際の見学会開催となった。

(1) 日 程 10月11日(火)

(2) 見学先 株式会社 北星社

(3) 参加者数 13社23名(+事務局等5名)

(4) 参加者の声

【(株)北星社の見学について】

①とても面白く興味深く見学させていただいた。印刷工場にアームロボットが稼働しているとは思わなかった。非常に綺麗に整頓されている工場で感心した。

②印刷作業だけでなく、広報誌などの企画デザインから出版まで幅広くやられていることに感心した。また、紙の印刷物需要が減る中であっても、最新のデジタル技術を活用した新領域に積極的に取り組んでおられる姿勢にも感銘を受けた。

【見学全般について】

③3年ぶりのリアル開催となり、見学しているという雰囲気を楽しむことができた。オンラインもいいが、リアル開催の方が勉強になると感じた。

2 共通する経営課題に対する事業の検討

人材不足解消の一助とするため、相互会員の(公社)兵庫工業会と共催で、『採用イノベーションスクール in 但馬』を開催した。

- (1) 日 程 11月25日(金)～26日(土)
- (2) 会 場 豊岡市民プラザ 練習室
- (3) 内 容 「中小企業の「働く場」としての認知度向上」をテーマに、講義とワークショップを実施。自社のステートメント作成を通じて、若い世代が見たい、行きたい、興味がわく情報発信する力を養う。
- (4) 参加者数 5社6名(うち会員4社5名)

3 新事業検討

会員の要望に沿う事業を行うため、会員を対象に事業実施に関するアンケート調査を行った。また、意見・希望を事業計画に反映し、実行した。

IV ものづくり支援事業

1 企業技術(現場改善)見学会の開催

他都市の先進企業を見学し、先端技術や経営戦略を学ぶとともに、自社の技術革新や現場改善等のきっかけづくりとするため、企業技術見学会を開催した。

- (1) 日 程 11月24日(木)～25日(金) <1泊2日>
- (2) 視 察 先 秦精工(株)、積水成型工業(株)、(株)寺方工作所<島根県、鳥取県>
- (3) 参加者数 会員企業・顧問・事務局 計25名
- (4) 参加者の声
 - ①初めて参加したが、3社とも勉強になることが多く、さすが大企業だと感じた。また、参加者に若い方が半数近くいて、皆さんと交流を深めることができてとても良かった。
 - ②普段ではかかわりのない、工場の内部や企業の方々のものづくりへの探求心を感じられ、「ものづくり」の素晴らしさ、奥深さを感じる事ができた。また、工業会企業の方々ともご一緒でき、とても密度の濃い二日間だった。
 - ③3年ぶりの開催で久しぶりに参加してみると他社を見学できることのありがたみが実感できた。

2 改善活動セミナーの開催

企業内での改善について学ぶため、セミナーを開催した。

- (1) 日 程 (ア)第1回 9月1日(木)
(イ)第2回 11月10日(木)
- (2) 方 法 (ア)Zoomによるオンライン講座
(イ)会場開催
- (3) 内 容 『職場改善スキルアップ研修』より良い職場づくりへの第一歩
- (4) 講 師 兵庫経営テクノロジー 代表 桑田 和彦氏
- (5) 参加者数 (ア)6社8名
(イ)6社8名

(6) 参加者の声

- ①自立型リーダー・自立型人材の大切さを実感した。どの様に行動すれば「自立型」になるか考えて行きたい。5Sの有効性についても再認識することができた。
- ②とても分かりやすく参考になった。QC検定3級を持っているが、QC7つ道具の使い方がいまいちわかっていなかった。今後の職場に生かしたいと思う。

3 実技講習の開催

より実践的な技能の取得を目指した『ものづくり実技講座』を開催し、就業中の社員の技術・知識レベルの向上を図った。会員企業の希望により、今年度は【機械製図初級】コースを開講した。

- (1) 日 程 6月23日(木)、6月30日(木)、7月7日(木)
- (2) 講 師 兵庫県立ものづくり大学校 非常勤講師 中尾美智也氏
- (3) 場 所 豊岡市民会館 4階 講座室
- (4) 参加者数 5社7名
- (5) そ の 他 県立但馬技術大学校(スマートものづくりセンター但馬)との共催

4 新春交流会 特別講演会の開催

会員の企業経営の一助とするため、前述の会員企業プレゼン大会と同日に、講演会を含めた新春交流会を開催した。

- (1) 日 程 1月25日(水)
- (2) 会 場 アールベルアンジェ豊岡(豊岡市若松町2-9)
- (3) 内 容
 - ア 会長年頭挨拶
 - イ 当会 活動紹介
 - ウ 会員企業プレゼン大会(再掲)
 - エ 特別講演 (演題)『地方創生と製造業への期待』
(講師)芸術文化観光専門職大学 教授 福嶋幸太郎氏
 - オ 新春懇親会
- (4) 参加者数 延べ69名(第一部66名、第二部(懇親会)47名)※
※大雪のため、申し込み後のキャンセルも多くあった
- (5) 参加者の声(特別講演)
 - ①客観的なデータに基づき、製造業の活性化が人口減少にあえぐ豊岡市、但馬にとって必要であることが理解できた。また、豊岡市の製造業の高付加価値化の必要性という課題も突きつけられ、大いに刺激を受けた。
 - ②リカレント教育の必要性を再認識させられた、但馬の今後の課題を明確に提示した講演であり、非常に有用であった。

V 会員間交流事業

1 会員間交流事業

会員・非会員間相互の情報交換・交流の場とするため、新春交流会にて懇親会を開催した。(内容については前述のとおり)

2 若手社員交流事業

会員企業の若手社員同士の交流を深めて新たな連携が生まれる土壌を作るため、『おっとりっしゃ！とよおかのものづくり7』の開催と並行して行った。

- (1) 日 程 6月16日(木)、7月5日(火)、7月23日(土)、7月24日(日)
- (2) 内 容 『おっとりっしゃ！とよおかのものづくり7』(前述)の開催にあたって会員企業の若手社員を募り、事業に関する計画立案をおこなったほか、当日の運営スタッフとして携わった。また、おっとりっしゃ！初日終了後に行った『振り返り会』では、参加者間の交流を深めたほか、事業の改善点についても活発な意見が出され、翌日の事業改善につながった。
- (3) 場 所 豊岡稽古堂ほか
- (4) 参加者数 6社10名
- (5) 参加企業の声<『おっとりっしゃ！』事業の項に記載のとおり>

VI 特別事業

工業会活動周知イベント『おっとりっしゃ！とよおかのものづくり7』の開催(再掲)

VII 但馬技術大学校との連携事業

但馬地域の若い技術者の育成と地域への定着およびものづくりにかかる知識・技能の向上を目的として、兵庫県立但馬技術大学校との間で、平成27年4月に締結した連携協定に基づき、以下の事業を行った。

1 連携協定に基づく事業

(1) インターンシップの取りまとめ

但馬技術大学校 機械工学科の学生のインターンシップについて、会員企業での受け入れについて依頼し、受け入れ希望企業の取りまとめを行った。

※会員企業への依頼：10月、インターンシップ実施時期：2/7～2/17のうち9日間

※当会での受け入れ企業の取りまとめについては機械工学科のみ

《インターンシップ実施・受け入れ状況》

機械工学科(1年生)4名のうち 会員企業4社へ4名

(参考) 建築工学科(1年生)9名のうち 会員企業3社へ3名

(2) 但馬技術大学校 学生向け情報発信に関する周知

但馬技術大学校の機械工学科および建築工学科において、授業の一環として行っている企業説明会について、企業募集を会員企業へ向けて周知。

(3) 実技講座『ものづくり実技講習』の開催(再掲)

(4) 雇用等に関する情報提供

但馬技術大学校の学生に対する求人情報の募集や学科紹介等について、定期総会時に同校より紹介いただき、会員へ向け周知を行った。(4月)

2 スマートものづくりセンター但馬との協力

- ・同センターが行う各種研修会等を会員に案内した。

2022/ 5/18	『3D CAD・3D プリンタ体験会』(5/25)
2022/ 7/ 1	『走査型電子顕微鏡(SEM)体験会』(7/13)
2022/ 8/ 2	『DMI 森精機 見学バスツアー』(9/9、三重県伊賀市)
2022/ 9/14	『5 軸マシニングセンタ加工基礎コース』(10/4-7)

以 上